

# 平成 30 年度推薦入試 I

## 一般推薦 小論文試験問題

農学部 生物資源科学科

平成 29 年 11 月 22 日（水）実施  
10 時 00 分～11 時 30 分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと

1. 検査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. この冊子には、問題用紙、解答用紙と下書き用紙が含まれている。落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所があった場合には申し出ること。
3. 「受験番号」は、解答用紙及び下書き用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。所定の欄以外に記入したものは無効である。

(平成30年度 推薦入試Ⅰ) 小論文試験 一般推薦

(農学部生物資源科学科)

【問 題】

深刻な農作物被害や森林被害を引き起こすシカやイノシシは、個体数管理を目的とした狩猟によって毎年それぞれ約20万頭が捕獲されている。近年、この狩猟個体を有効に活用しようと、様々な取り組みが行われている。特に、ジビエ\*は、狩猟者の収入源の確保や狩猟の促進、鹿肉や猪肉など脂肪の少ないヘルシーフードの提供などの点で社会に大きく貢献していると言えるが、いまひとつ普及していないのが現状である。野生動物の管理と捕獲個体の有効的活用について、あなたの考える問題点と解決法について800字程度で述べなさい。

\* ジビエ: フランス語のgibierを語源とするジビエは、狩猟により捕獲された野生鳥獣やそれらの食肉を示す。